

平成31年度事業計画書

平成30年度の世界経済は、米国の着実な景気回復が続き、中国やアジア新興国等においては不安要素もありましたが、総じてアジア、EU共に緩やかな回復基調でした。

日本経済は、相次ぐ台風の接近、北海道胆振東部地震、大阪北部地震など天災に見舞われました。しかし、生産・輸出の拡大を背景に企業収益が堅調に推移し、企業の売上高は、歴史的な高水準となり、名古屋港は地場の底堅い産業の追い風を受け、総取扱貨物量は1億9400万トンに達し、17年連続で日本一を堅持し、日本経済のけん引役となることができました。

平成31年度は、米中の貿易摩擦や、消費税率引き上げ等による影響など経済の動向は予断を許さない状況です。

このような中、当協会は、職員一人一人が限られた財源の中で、最大の効果を上げるための創意工夫を凝らすとともに、引き続き経費節減に努め、関係官庁並びに港湾関係団体、業界各位の一層のご理解とご協力を賜りながら、労働環境の向上、就労意欲の増進に努め、より良いサービスの提供、期待される港湾労働者の為の福利厚生事業を推進して参ります。

<重点事業>

当協会定款で定める事業を重点事業として、昨年度と同様、次のとおり実施します。

1 港湾労働者の生活の安定に資する事業

市街地から離れた荷役作業場所において、港湾労働者が安心して働くことができるように、必要な食事や物品の提供、休憩所の設置・運営等、当協会の根幹事業を実施します。

本年度は、名古屋港福利厚生会館では空調機更新等改修工事、事務局・福祉施設の食堂売店管理システム更新改修工事、金城埠頭福祉センターのガス給湯設備更新等改修工事を進めて参ります。

(1) 港湾労働者福祉センター等の管理運営

- ・名古屋港湾労働者福祉センター
- ・名古屋港金城埠頭港湾労働者福祉センター
- ・名古屋港流通団地港湾労働者福祉センター
- ・名古屋港鍋田埠頭港湾労働者福祉センター
- ・鍋田埠頭休憩所
- ・ガーデン埠頭福祉センター

(2) 岸壁休憩所の管理運営（13ヶ所）

(3) 港湾労働者用駐車場の管理運営

- ・金城埠頭駐車場
- ・名古屋港福利厚生会館駐車場

(4) 港湾労働者用住宅の管理運営

- ・潮風住宅
- ・鴨浦住宅

2 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

港湾業務は危険な作業が多く、又、市街地から遠く、事故等に迅速に対応出来る施設として、港湾労働者、地域住民の健康管理を推進する事業を実施します。

- (1) 臨港病院の管理運営
- (2) 健康管理センターの管理運営

3 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

過酷な就労環境下で働く港湾労働者の方々が精神的、肉体的にもリフレッシュする場所、機会を提供し、労働者を側面から支援する事業を実施します。

(1) 保養施設の管理運営及び利用の斡旋、体育施設の管理運営

- ・きぬうら荘（2019年9月30日廃止）
- ・山海荘
- ・テニスコート
- ・シーパレス日港福
- ・プロミネット車山
- ・ハーベストクラブ浜名湖

(2) 各種レクリエーション大会の開催運営

- ・本部
ボウリング大会、ウォーキング&スタンプラリー大会、フォトコンテスト
- ・衣浦支部
テニス&バーベキュー大会、ボウリング大会、いちご狩り大会
- ・蒲郡支部
ボウリング大会、潮干狩り大会、いちご狩り大会
- ・豊橋支部
ボウリング大会、ソフトボール大会、釣り大会、メロン狩り大会、みかん狩り大会、いちご狩り大会

(3) 広報誌の編集・発行（年4回）

4 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

危険の伴う荷役作業が多いことから、関係機関等と協力し、労働災害防止に寄与する事業を実施します。

(1) 労働災害防止活動

- ・名古屋港殉職者慰霊祭の斎行
- ・港湾貨物運送事業労働災害防止協会へ助成事業

(2) 労災補償協議会の運営

5 その他法人の目的を達成するために必要な事業

港湾労働者の文化・技能を継承する事業を実施します。

- ・名古屋市指定無形民俗文化財の筏師一本乗り大会の運営